

おすすめの新着図書

「モナミは宇宙を終わらせる？」

はやみねかおる[著]
角川書店 913-ハ

ドジッ子高校2年生である真野モナミは、突然なにものかに襲われた。その時、助けに現れた転校生・丸男が「シンクロがおきた。人類絶滅の危機だ」と、ヘンなことを言い放った。

果たして、二人は人類滅亡の危機を阻止することができるのか

「キラリキラリ」

かくたみほ[著]
ハイ インターナショナル 748-カ

「世界は今日も光で満ちている」スピッツのCDジャケットや、よつばとカレンダーなどを手がけた写真家・かくたみほによる「光」の写真集。

自然や生き物の一瞬の光景を光と共に織りなすことで、素朴で透明感のある美しさとなり、見ていると思わずため息が漏れます。

「ココヨの3秒で選び、2秒で決める思考術」

下地寛也[著]
KADOKAWA 336-シ

人から急に質問をされたとき、すぐに的確な回答ができたなら良いなと思いませんか？

その秘訣とは、頭の回転を「早くする」のではなく、どの順番で考えるか「迷わない」ことにあります。やり方がわかれば、充実した人生が送れるようになるかも。

「片づけの解剖図鑑」

鈴木信弘[著]
エクスナレッヅ 527-ス

この本は、散らかっていた部屋が魔法のように片づいてしまう整理法、というものではありません。それ以前の問題、すなわち家の中を散らかりにくくする方法が書かれています。

部屋が散らかるのなら、散らかる前に整えておけば、散らかりにくくなります。

「インフェルノ」

ダン・ブラウン[著]
角川書店 933-ブー1

地球の人口は一日に25万人も増加しているため、このままでは人口過多になってしまう。そこで、人口を減らす方法として、時間が来ると蔓延する恐ろしい生物兵器が開発された。

阻止しようとするも、その開発者が自殺してしまい、兵器そのものの隠し場所がわからなくなってしまった…。

「新幹線お掃除の天使たち」

遠藤功[著]
あさ出版 686-エ

新幹線に乗ったことがある人は、車両内をテキパキと働きつつ、丁寧に掃除をする清掃員達を見たことがあるのでは？

そんな地味で目立つことは無いけれど、快適な新幹線にするためにとても大切な仕事である「テッセイ（鉄道整備株式会社）」の皆さんをメインにした本です。

「ペテロの葬列」

宮部みゆき[著]
集英社 913-ミ

拳銃を持った老人によるバスジャックに遭遇した主人公。事件は3時間ほどであっけなく解決したかに見えたのだが…。事件の真の動機の裏側には、人間の本性に潜む闇が隠されていた！

大財閥の婿養子の主人公が、なぜか事件に巻き込まれるシリーズです。

「中学生に贈りたい心の詩40」

水内喜久雄[著]
PHP研究所 911-ミ

中学生になったときのことを覚えていますか？「小学生のときより大人になった」、「新しい友達ができるかな」と、新鮮な気持ちになったのでは？

この本は、中学時代を生きる皆さんに、今、読んで欲しい詩を集めたものです。自分にぴったりの詩に会ってみてください。

「先生、大型野獣がキャンパスに侵入しました！」

小林朋道[著]
築地書館 481-コ

鳥取環境大学の小林先生（筆者）が活躍をする「生き物」シリーズ。自然豊かな小さな大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件を描いた作品。写真もかわいく、面白くて勉強になります。動物を愛する方々にお勧めしたい一冊です。

**「すっきり！わかる集団的
自衛権Q&A」**

浅井基文[著]

大月書店 319-ア

日本の進路を決定的に左右する問題の一つである「集団的自衛権」。

今話題に上がっていますが、そもそもどんなことが問題になるのかよく分からない。そんな声をもとに、権利について分かりやすく作られたのがこの本です。

「こだわり調味料BOOK」

鈴木哲[著] 講談社 596-ト

調味料はただの味付け用だともうなかれ。調味料を賢く選び使うことで、料理が格段においしくなります。

人気の料理研究家16人が、その料理に合うようにこだわって選んだ調味料が満載です。

写真つきで、料理のレシピと一緒に載っているので、調理して試してみては？

「王になろうとした男」

伊藤潤[著]

文藝春秋 913-イ

織田信長が明智光秀の謀反に遭い、宿泊していた本能寺で自害したことで有名な「本能寺の変」。その信長を取り巻く家臣たちを扱った短編集ですが、話が進むにつれこの本能寺の変のカラクリが徐々に解き明かされていきます。黒幕的な存在はあの人だった！

「夢幻花」

東野圭吾[著]

PHP研究所 913-七

「黄色いアサガオだけは追いかけるな」。

ひとり暮らしの老人が何者かに殺された。遺体の第一発見者である孫娘は、祖父の死後に庭から消えた黄色い花が気になり……。事件の真相とは？黄色の花とはいったい？

**「これから研究を始める
高校生と指導教員のために」**

酒井聡樹[著]

共立出版 407-サ

現在、多くの高校で課題研究や研究が行われています。しかし、どうやって研究を進めて良いのかが分からず、苦しんでいる人が多いそうです。

そうした方々への手引きとして書かれたのがこの本です。理系の大学に進む人にもお勧めです。

「伝え方が9割」

佐々木圭一[著]

ダイヤモンド社 361-サ

相手を怒らせずに、うまく納得させる上手な伝え方とは？

コピーライターである筆者が、膨大な時間とトライ&エラーで導き出した方法論を整理しました。この本はそんな言葉を伝えるためのガイド本です。実は、伝え方にはシンプルな技術があったのです。

「浅田真央 age18-20」

宇都宮直子[著]

文藝春秋 784-ウ

ソチ五輪で、史上初めて6種類の3回転ジャンプをすべて成功させた浅田真央選手。そんな彼女にいち早く着目し取材を続けた筆者が、彼女の18歳から20歳までを記した本です。

TVからでは分からない葛藤と克服が綴られています。

「ウソ読みで引ける難読語辞典」

玄冬書林[著]

小学館 811-ウ

「虎落笛」この漢字読めますか？これは“もがりぶえ”と読みます。このように、読み方が分からず苦労したことはありませんか？

この本は、「虎落笛」を“とらおちぶえ”と間違った読み方で引いても、目指す言葉の正しい読み方と意味がすぐにわかる画期的な辞典です。

「デイビッド・セインの日本紹介」

デイビッド・セイン[著]

IBCパブリッシング 291-セ

日本在住30年以上のアメリカ人著者が、自分自身の体験に基づいて書き下ろした日本紹介本です。日本人が意外と知らない日本に関する基礎知識を英語と日本語訳で説明してあるので、読むだけで語彙や英語表現が身に付きます。